



年報と記録 2023



統計



京都市消防局

KYOTO CITY FIRE DEPARTMENT



京都市消防局

KYOTO CITY FIRE DEPARTMENT

明日に伝えるかけがえのない京都

年報と記録

2023

統計

火災統計

救急統計

救助統計

住宅火災

受信・指令統計

航空隊の出動状況

文化財関係

鑑識の実施状況

防火対象物

消防用設備等

消防同意

危険物

高圧ガス施設

職員数

消防団関係

自主防災会・市民関係

応急手当の普及啓発

消防水利数

消防装備・安全教育関係

市民防災センターの来館者数

防火管理講習関係

広報・広聴活動

火 災 統 計

令和 4 年中の火災概要（全国）

	(年間)	(1日当たりの平均)
火 災 件 数	36,375 件	99.7 件
建 物 火 災	20,185 件	55.3 件
林 野 火 災	1,244 件	3.4 件
車 両 火 災	3,414 件	9.4 件
船 舶 火 災	78 件	0.2 件
航空機火災	2 件	0.0 件
その他火災	11,452 件	31.4 件
建物焼損床面積	1,074,612 m ²	2,944.1 m ²
林野焼損面積	61,413 a	168.3 a
死 傷 者 数	7,165 人	19.6 人
死 者	1,446 人	4.0 人
負 傷 者	5,719 人	15.7 人
損 害 額	110,278,680 千円	302,133.4 千円

過去 10 箇年の大都市の火災件数

都市 \ 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年
札幌市	539	545	546	517	474	435	407	376	383	387
仙台市	308	334	294	250	280	254	249	251	228	209
さいたま市	349	344	320	273	303	319	252	264	300	307
千葉市	330	300	279	265	263	261	258	204	225	250
東京都※ (23 区)	3, 689	3, 553	3, 252	3, 010	3, 099	2, 913	3, 052	2, 736	2, 816	2, 897
横浜市	968	950	750	754	854	702	685	624	698	639
川崎市	337	381	370	374	330	324	328	326	363	345
相模原市	177	203	163	149	144	142	141	152	131	166
新潟市	119	160	125	140	99	124	147	140	129	146
静岡市	200	196	204	169	194	177	154	146	157	142
浜松市	241	236	201	166	214	206	178	166	171	180
名古屋市	783	661	558	567	551	569	528	516	468	508
大阪市	1, 091	1, 021	870	850	918	741	745	704	595	643
堺市	299	239	199	178	226	194	178	173	164	182
神戸市	573	514	451	457	472	460	373	385	347	416
岡山市	214	215	177	159	228	166	185	165	180	153
広島市	384	361	289	275	297	244	255	214	223	242
北九州市	380	304	257	256	263	237	230	248	221	247
福岡市	325	307	281	283	321	309	307	261	280	266
熊本市	175	181	180	174	171	181	161	146	159	191
京都市	245	236	232	256	249	230	215	204	196	193

※ 令和 2 年からは、総務省消防庁火災の状況（概数）から引用。

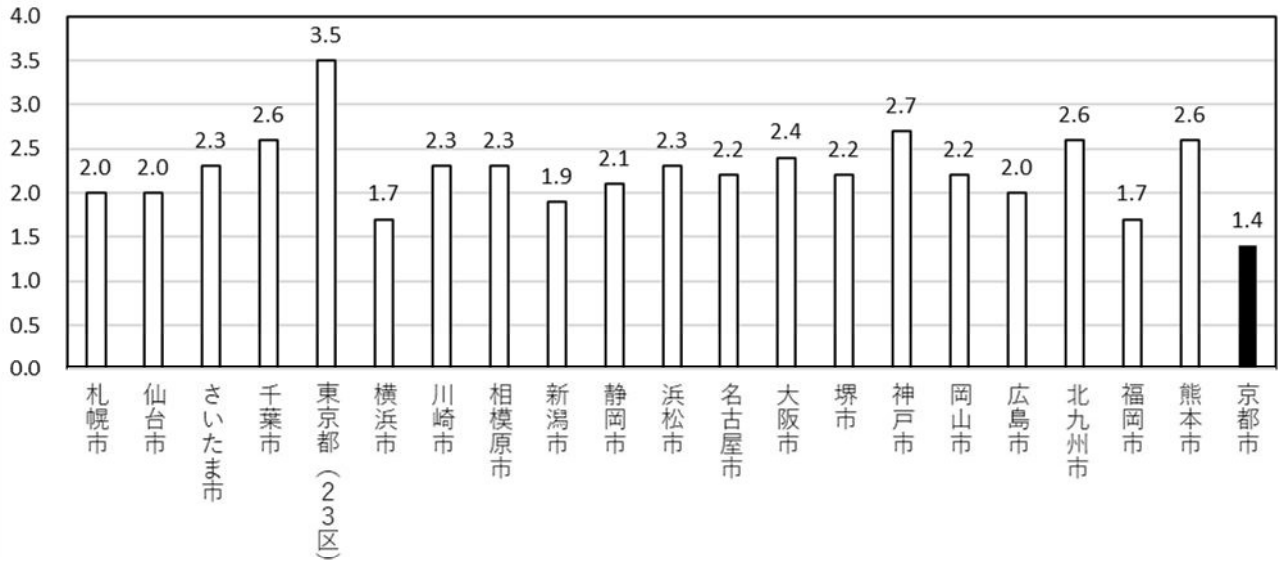
過去 10 箇年の大都市の出火率（人口 1 万人当たりの火災件数）

都市 \ 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年
札幌市	2.8	2.8	2.8	2.7	2.4	2.2	2.1	1.9	2.0	2.0
仙台市	2.9	3.1	2.7	2.3	2.6	2.3	2.3	2.3	2.1	2.0
さいたま市	2.8	2.7	2.5	2.1	2.4	2.4	1.9	2.0	2.3	2.3
千葉市	3.4	3.1	2.9	2.7	2.7	2.7	2.6	2.1	2.3	2.6
東京都※ (23区)	4.1	3.9	3.5	3.2	3.1	3.1	3.0	2.8	2.9	3.5
横浜市	2.6	2.6	2.0	2.0	2.3	1.9	1.8	1.7	1.9	1.7
川崎市	2.4	2.6	2.6	2.6	2.2	2.2	2.2	2.1	2.4	2.3
相模原市	2.5	2.8	2.3	2.1	2.0	2.0	2.0	2.1	1.8	2.3
新潟市	1.5	2.0	1.6	1.8	1.2	1.6	1.9	1.8	1.6	1.9
静岡市	2.8	2.8	2.9	2.4	2.9	2.5	2.4	2.1	2.3	2.1
浜松市	2.9	2.9	2.5	2.1	2.6	2.6	2.2	2.1	2.1	2.3
名古屋市	3.5	2.9	2.5	2.5	2.4	2.5	2.3	2.2	2.0	2.2
大阪市	4.1	3.8	3.2	3.1	3.4	2.7	2.7	2.6	2.2	2.4
堺市	3.6	2.8	2.4	2.1	2.7	2.3	2.1	2.1	2.0	2.2
神戸市	3.7	3.3	2.9	2.9	3.1	3.0	2.4	2.5	2.3	2.7
岡山市	3.0	3.0	2.5	2.2	3.2	2.3	2.7	2.3	2.5	2.2
広島市	3.2	3.0	2.4	2.3	2.5	2.0	2.2	1.8	1.9	2.0
北九州市	3.9	3.2	2.7	2.7	2.8	2.5	2.4	2.7	2.3	2.6
福岡市	2.3	2.1	1.9	1.9	2.1	2.0	2.0	1.7	1.8	1.7
熊本市	2.4	2.4	2.4	2.4	2.3	2.4	2.4	2.0	2.2	2.6
京都市	1.7	1.6	1.6	1.7	1.7	1.6	1.5	1.4	1.4	1.4

※ 総務省消防庁火災の状況（概数）の火災件数と、住民基本台帳（令和 4 年 1 月 1 日現在）の人数を基に出火率を算出

※ 小数点第 2 位を四捨五入

令和 4 年 大都市の出火率（人口 1 万人当たりの火災件数）



過去 10 箇年の京都市の火災状況

項目 \ 年			平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令 和 元 年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年
火災件数			245	236	232	256	249	230	215	204	196	193
火災 種別	建物		186	166	170	193	176	173	162	154	147	147
	林野		6	5	2	2	3	3	3	3	1	2
	車両		16	29	35	23	32	13	18	17	18	15
	その他		37	36	25	38	38	41	32	30	30	29
焼損 面積	建物 (㎡)	床	5,247	3,723	4,723	4,282	4,203	5,850	3,477	4,190	2,716	3,046
		表	806	543	1,069	751	413	523	445	939	573	626
	林野（ a ）		389	15	5	26	18	16	71	738	10	7
火元棟の 焼損面積 (㎡)	床面積		4,065	3,364	4,268	3,381	3,879	4,310	2,897	2,302	2,544	2,558
	表面積		280	310	583	252	161	179	212	877	148	238
焼損 棟数	全焼		39	25	23	33	23	25	20	14	17	29
	半焼		30	16	16	20	18	20	12	19	15	4
	部分焼		90	72	74	86	74	66	62	56	50	50
	ぼや		124	123	133	127	127	129	111	109	118	122
り 災 世帯数	全損		24	18	16	39	24	22	15	16	18	19
	半損		27	21	19	18	18	26	10	19	15	7
	小損		150	148	152	179	155	142	128	145	130	126
り災人員			367	349	345	392	361	363	285	313	301	288
死傷者	死者		18	17	6	15	15	12	41	9	6	4
	負傷者		50	53	61	52	77	60	83	64	59	45
損害額（千円）			252,336	239,077	264,570	310,783	400,867	471,213	434,017	313,529	167,778	297,498

過去 10 箇年の行政区別の火災状況

行政区 \ 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	計
北	17	17	15	23	30	19	13	20	17	12	183
上京	13	16	11	8	12	11	12	9	12	8	112
左京	32	22	22	22	30	23	34	17	19	17	238
中京	15	17	21	25	17	17	14	15	14	23	178
東山	8	6	10	8	12	11	6	9	6	10	86
山科	20	17	11	21	26	13	15	13	18	14	168
下京	21	11	19	19	13	13	15	11	12	14	148
南	22	26	23	22	15	22	19	16	18	14	197
右京	30	24	29	30	24	33	28	23	24	22	267
西京	13	11	27	19	25	17	17	17	15	21	182
伏見	54	69	44	59	45	51	42	54	41	38	497
計	245	236	232	256	249	230	215	204	196	193	2,256

過去 10 箇年の主な火災原因

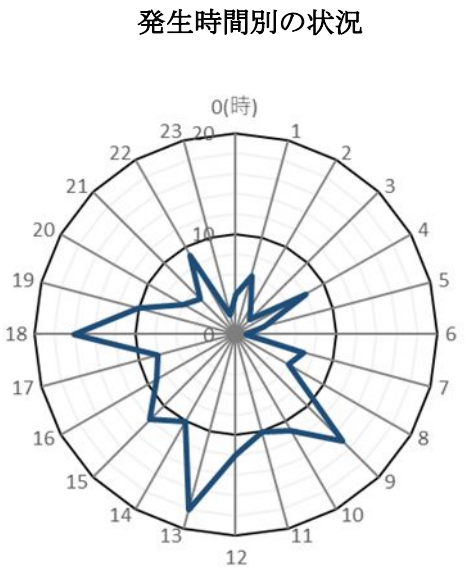
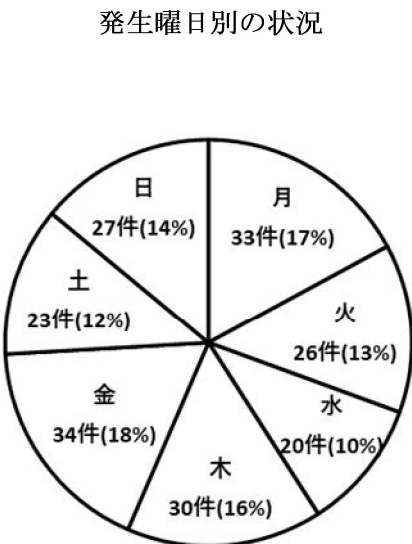
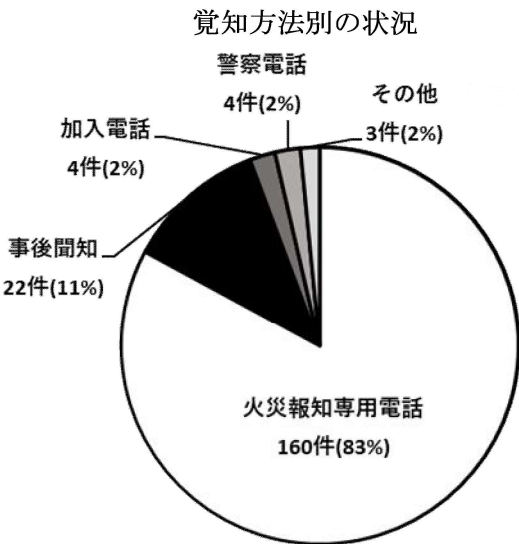
平成 25 年		平成 26 年		平成 27 年		平成 28 年		平成 29 年	
放火（疑含）	47	放火（疑含）	47	放火（疑含）	39	たばこ	50	放火（疑含）	34
たばこ	33	たばこ	33	たばこ	35	放火（疑含）	42	たばこ	27
たき火	19	天ぷらなべ	12	こんろ	15	こんろ	23	こんろ	22
天ぷらなべ	17	たき火	12	暖房器具	14	たき火	13	電気機器	15
コード	16	暖房器具	11	天ぷらなべ	11	ガス・油類引火	11	たき火	14
暖房器具	14	コード	11	たき火	10	天ぷらなべ	10	コード	14
こんろ	12	ガス・油類引火	10	ローソク	10	暖房器具	9	ガス・油類引火	13
火遊び	9	こんろ	9	ガス・油類引火	9	電気機器	9	暖房器具	13
ローソク	7	ローソク	7	電気機器	9	コード	8	天ぷらなべ	12
線香	6	ライター	7	コード	8	ローソク	5	ローソク	7
				排気管・排気筒	8			溶接・溶断機	7
平成 30 年		令和元年		令和 2 年		令和 3 年		令和 4 年	
放火（疑含）	27	たばこ	31	放火（疑含）	35	放火（疑含）	29	たばこ	27
たばこ	26	こんろ	28	たばこ	24	たばこ	26	コード	23
コード	16	放火（疑含）	16	こんろ	21	こんろ	18	電気機器	21
こんろ	14	暖房器具	14	暖房器具	14	電気機器	18	放火（疑含）	16
暖房器具	14	コード	12	コード	13	コード	12	こんろ	12
たき火	13	電気機器	12	たき火	13	暖房器具	11	たき火	11
電気機器	10	たき火	10	天ぷらなべ	10	天ぷらなべ	10	暖房器具	7
ガス・油類引火	10	天ぷらなべ	8	ガス・油類引火	8	たき火	9	天ぷらなべ	6
ローソク	7	溶接・溶断機	6	電気機器	6	ガス・油類引火	5	ライター	5
火遊び	7	プラグ	5	ローソク	6	ローソク	5	線香	5
								排気管・排気筒	5

令和4年中の火災概要（京都市）

- 火災件数は193件で、前年より3件減少し、出火率（人口1万人当たりの火災件数）は1.4件となりました。
- 火災による被害は、林野焼損面積、り災世帯数、り災人員、死者、負傷者が前年より減少しました。建物焼損床面積は、3,046㎡で、前年より330㎡増加しました。
- 火災による死者は4人で、前年より2人減少しました。4人の死者全てが高齢者等（65歳以上の高齢者及び身体不自由者）でした。
- 負傷者が発生した火災は34件で、45人が負傷し、うち1件の火災で2人以上が負傷する火災が9件発生しました。
- 業態別では、一般住宅、共同住宅、併用住宅を合わせた住宅火災が90件発生し、全建物火災の61%を占め、次いで、工場・作業場が12件、飲食店が11件、倉庫が9件発生しました。
- 火災原因別では、たばこが27件と最も多く、次いで、コード、電気機器、放火（疑い含む）、こんろ、たき火（火の粉含む）、暖房器具、天ぷらなべの順に発生しました。

令和4年中の火災状況

区 分 項 目			令和3年	令和4年	増△減	1 日 平 均	
						令和3年	令和4年
火 災 件 数			196	193	△ 3	0.54	0.53
焼 損 積 面	建物	床面積	2,716	3,046	330	7.44	8.35
		(㎡) 表面積	573	626	53	1.57	1.72
	林 野 (a)		10	7	△ 3	0.03	0.02
焼 損 棟 数	全 焼		17	29	12	0.05	0.08
	半 焼		15	4	△ 11	0.04	0.01
	部 分 焼		50	50	0	0.14	0.14
	ぼ や		118	122	4	0.32	0.33
り 災 世 帯 数	全 損		18	19	1	0.05	0.05
	半 損		15	7	△ 8	0.04	0.02
	小 損		130	126	△ 4	0.36	0.35
り 災 人 員			301	288	△ 13	0.82	0.79
死 傷 者	死 者		6	4	△ 2	0.02	0.01
	負 傷 者		59	45	△ 14	0.16	0.12
損 害 額 (千円)			167,778	297,498	129,720	459.67	815.06



地域別の火災状況

地域	年	昭和30年	昭和40年	昭和50年	昭和60年	平成7年	平成17年	平成27年	令和4年
北東地域（北・左京・山科）		176 (23)	81 (25)	58 (25)	71 (30)	85 (25)	57 (21)	48 (21)	43 (22)
都心地域（上京・中京・下京・東山）		377 (50)	116 (35)	70 (31)	55 (23)	71 (21)	76 (28)	61 (26)	55 (28)
南西地域（右京・西京・南・伏見）		203 (27)	129 (40)	100 (44)	113 (47)	182 (54)	142 (52)	123 (53)	95 (49)

注（ ）内の数字は各地域の発生比率（％）を示します。

行政区別の火災状況

（令和4年中）

行政区		計	北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	西京	伏見
火災件数		193	12	8	17	23	10	14	14	14	22	21	38
火災別	建物	147	10	7	15	18	7	12	12	14	16	12	24
	林野	2	1								1		
	車両	15				3	1	2	2		2	3	2
	その他	29	1	1	2	2	2				3	6	12
火元棟の焼損面積（㎡）	床面積	2,558	198	248	517	224	1	213	285	92	593	94	93
	表面積	238	2	1	1	14	2	64	11	2	54	47	40
焼棟損数	全焼	29	1	2	10	2		2	1	2	8	1	
	半焼	4		1				1			1	1	
	部分焼	50	3	2	7	12		3	5	3	7	1	7
	ぼや	122	16	3	5	12	7	10	7	11	19	15	17
り世帯数	全損	19		2	3	1		3	1	2	5		2
	半損	7		1					1		3	1	1
	小損	126	14	4	8	13	2	11	10	7	24	12	21
り災人員		288	33	7	19	39	3	22	22	16	65	25	37
焼面損積	建物（㎡）	3,046	198	302	681	290	1	213	285	162	727	94	93
	床表面積	626	10	22	12	126	2	66	20	14	267	47	40
	林野（a）	7	1		6								
死傷者	死者	4			1						2		1
	負傷者	45	3	1	5	6	1	4	5	1	8	2	9
損害額（千円）		297,498	8,700	86,387	25,549	24,918	1,084	16,697	23,389	28,757	53,567	6,205	22,245

月別の火災状況

（令和4年中）

月		計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
火災件数		193	18	17	25	18	17	11	13	10	14	9	17	24
火災別	建物	147	14	15	20	11	9	9	11	5	13	7	12	21
	林野	2				1	1							
	車両	15	1		1	1	4	1	1	1		1	2	2
	その他	29	3	2	4	5	3	1	1	4	1	1	3	1
火元棟の焼損面積（㎡）	床面積	2,558	167	148	278	348	37	251	157	153	10	3	481	525
	表面積	238	17	4	19	70	4		6	46	1	9	56	6
焼棟損数	全焼	29	3	5	3	3		2	2	1			2	8
	半焼	4			2		1						1	
	部分焼	50	6	4	3	2	4	9	4	4	2	3	4	5
	ぼや	122	7	11	22	7	5	3	17	3	11	4	16	16
り世帯数	全損	19	2	3	3	2		3	2	1			1	2
	半損	7		1	2	3	1							
	小損	126	12	9	19	6	8	7	16	4	7	5	18	15
り災人員		288	35	20	37	18	19	23	40	11	17	7	35	26
焼面損積	建物（㎡）	3,046	167	297	353	348	37	317	187	153	10	3	481	693
	床表面積	626	22	16	40	70	4	107	198	57	1	9	73	29
	林野（a）	7					1							6
死傷者	死者	4			1				1					2
	負傷者	45	8	3	7	7	4	3	1	1	3		2	6
損害額（千円）		297,498	12,946	40,627	44,096	74,822	4,946	23,656	34,957	10,241	782	207	29,036	21,182

用途・業態別の火災状況

用途・業態	区分	火 災 件 数			焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	4 チ ェ ッ ク 別				
	年	令和3年	令和4年	増△減			計	場 所	器 具	方 法	後始末
計		147	147	0	3,046	286,306	101	19	21	32	29
一 般 住 宅		49	45	△ 4	1,585	148,365	26	5	7	8	6
共 同 住 宅		53	41	△ 12	298	27,595	32	8	4	8	12
併 用 住 宅		2	4	2	24	732	2		1	1	
劇 場 ・ 映 画 館		0	1	1	0	1	1			1	
飲 食 店		7	11	4	16	540	9	2		4	3
百貨店・マーケット		0	1	1	0	31	1			1	
店 舗		3	2	△ 1	0	79	0				
旅 館 ・ ホ テ ル		2	2	0	0	235	1			1	
病 院 ・ 医 院		1	2	1	148	60,417	2			2	
養護老人ホーム等		0	1	1	0	20	0				
福 祉 施 設 等		2	0	△ 2	0	0	0				
学 校		2	4	2	3	469	2		1		1
公 衆 浴 場		1	0	△ 1	0	0	0				
神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会		1	1	0	0	1	1			1	
工 場 ・ 作 業 場		13	12	△ 1	544	23,109	9		3	3	3
車 庫		1	1	0	30	795	1				1
倉 庫		6	9	3	393	22,749	6	4	1		1
事 務 所		0	5	5	0	102	4		2	2	
官 公 庁		0	1	1	0	986	1		1		
複 合 用 途 防 火 対 象 物 共 用 部 分		1	0	△ 1	0	0	0				
そ の 他		3	4	1	5	80	3		1		2

主な電気・ガス等による火災事例

(令和4年中)

区分	場所が危険	器具が不良	使用方法が不良	後始末が不完全
電気による発熱体	☆電気ストーブ 電気ストーブの近くで布団にくるまり暖をとっていたところ、布団が電気ストーブに接触し、出火した。	☆リチウムイオン電池 充電中のリチウムイオンバッテリーが内部短絡して熱暴走し、出火した。	☆投げ込みヒーター 樹脂製の台に置かれた投げ込みヒーターが、誤ってタイマースイッチが入り、空焚き状態となってヒーターが過熱されたため、発火して出火した。	
ガス・油類を燃やす器具装置	☆都市ガスこんろ やかんをガスこんろにかけ、湯をわかしていたところ、こんろ周りに散乱した物品にこんろ火が着火し、出火した。 ☆アロマキャンドル 壁に立てかけられていたマットレスが、火のついたアロマキャンドルの上に倒れて接炎し、出火した。		☆石油ストーブ 石油ストーブに給油する際、点火状態の石油ストーブから給油タンクを取り出し、給油後ストーブに装着しようとしたところ、キャップが締付不良であったため、漏れ出た灯油がストーブの燃焼筒に掛かり出火した。	☆都市ガスこんろ 揚げ物調理後、火を消し忘れたため、油が過熱され、発火した。
火種（それ自身発火しているもの）	☆蚊取り線香 火のついた蚊取り線香の近くに重ねて置かれていた靴の空き箱がガスファンヒーターの送風により倒れ、蚊取り線香に接触し着火、出火した。		☆マッチ 仏壇の燭台の皿に溜まったろうを溶かすため、マッチに火をつけ、その場を離れたところ、火のついたマッチの軸が落下し、床にあったティッシュペーパーに着火し出火した。	☆たばこ ベランダで喫煙後、消火が不十分なたばこの吸い殻をペットボトルに捨てたため、ペットボトル内でたばこが無炎燃焼を継続して出火した。
高温の個体	☆のろ 昇降機の解体作業のためLPガス切断器を使用し、鋼鉄製横桟を切断していたところ、発生したのろが飛散して昇降路上部の隙間から壁内に入り、電気配線の被覆に着火して出火した。	☆UVランプ 高温のUVランプの端子がアーク放電により破損し紙に落下して、出火した。 ☆排気管 駐車中の塵芥車の車両下部の作動油高圧ホースから漏れた作動油が高熱の排気管に掛かり、出火した。	☆のろ 改装工事で鉄骨の溶断作業中にのろが貫通部分から隣室に飛散し、別の作業のため同室の壁体を覆っていた養生シートに着火して出火した。	
自然発火あるいは再燃しやすいもの				☆亜鉛 化学実験で使った亜鉛化合物を新聞紙に包み、ごみ箱に捨てた際、冷却が不十分であった亜鉛の一部が砕け、粉末亜鉛の性質に戻ったため、亜鉛が化学反応を起こして自然発火し、周囲の新聞紙に着火し出火した。

〈令和 4 年中の主な火災〉

次の区分に該当するもの

- ① 焼損面積 300 m² 以上
- ② 損害額 3,000 万円以上
- ③ り災世帯 10 世帯以上
- ④ 前各区分以外の主な火災

区分	覚知日時	覚知区分	発生場所	焼損棟数	り災世帯数	り災人員	死傷者		焼損面積(m ²)	損害額(千円)
							死者	負傷者		
②	4 月 16 日 7 時 27 分	専用	上京区芝薬師町 医院	全焼 1	—	—	—	—	(床) 148	60,415
③	7 月 11 日 13 時 51 分	専用	右京区花園 住宅	全焼 1 部分焼 1 ぼや 9	全損 1 小損 11	28	—	—	(床) 112 (表) 190	27,813
①	12 月 15 日 12 時 40 分	専用	左京区北白川 作業場	全焼 4	—	—	—	—	(床) 300	7,748

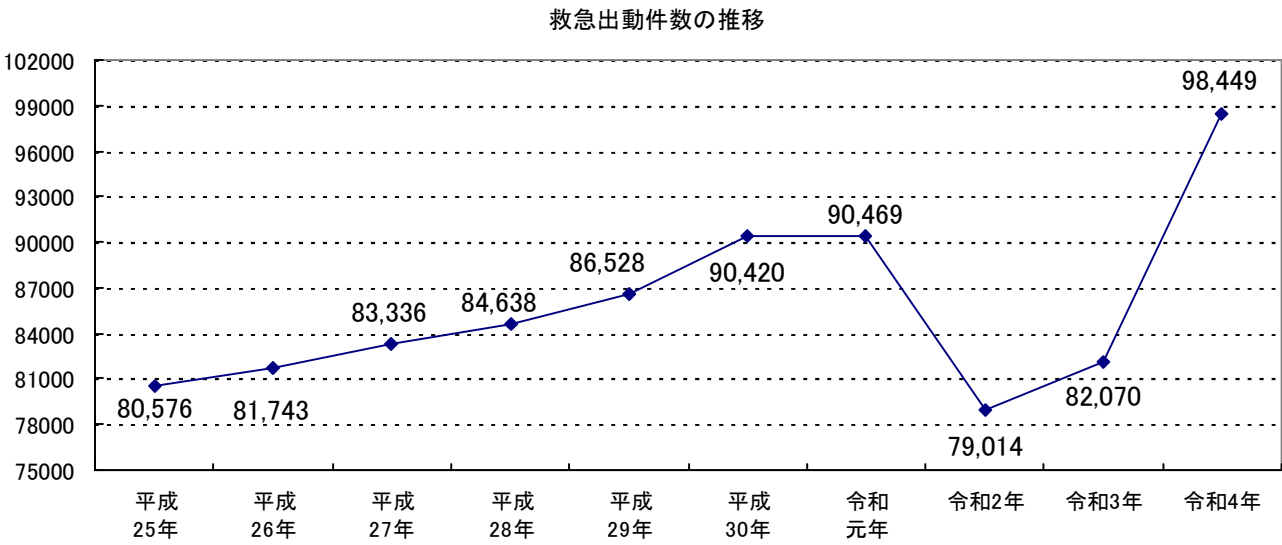
〈令和 4 年中の火災による死者状況表〉

火災による死者は 4 人発生した。

性別・年齢	出火前の健康状態	居住状況等	死 亡 の 経 過
男 94	健康	高齢者世帯	消火しようとして逃げる機会を失ったもの
女 77	身体不自由	一人暮らし	避難しようとしたが、身体不自由のため逃げ切れなかったもの
男 67	身体不自由	一人暮らし	ライターを点火した際に着衣着火したもの
男 89	身体不自由	一般世帯	高齢のため体力条件が悪く、逃げられなかったもの

救 急 統 計

過去 10 箇年の救急出動件数の推移



過去 10 箇年の救急出動件数の推移

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
出動件数	80,576	81,743	83,336	84,638	86,528	90,420	90,469	79,014	82,070	98,449
対前年増加件数	3,439	1,167	1,593	1,302	1,890	3,892	49	▲11,455	3,056	16,379
対前年増減率	4.5%	1.4%	1.9%	1.6%	2.2%	4.5%	0.1%	▲12.7%	3.9%	20.0%
1日平均件数	221	224	228	231	237	248	248	216	224	270
1隊平均件数	2,803	2,794	2,778	2,798	2,791	2,917	2,827	2,469	2,565	3,037
1隊1日平均件数	7.7	7.7	7.6	7.6	7.6	8.0	7.7	6.8	7.0	8.4

過去 10 箇年の事故種別救急出動件数

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
火 災	336	290	370	387	409	371	382	364	351	335
自 然	4	4	2	1	3	48	8	2	8	1
水 難	21	12	15	11	23	20	16	20	13	20
交 通	8,956	8,735	8,215	8,033	7,779	7,450	7,045	5,663	5,629	6,217
労 災	424	413	492	494	535	614	654	479	428	538
運 動	318	313	311	334	382	411	435	245	270	352
一 般	11,461	11,958	12,786	13,295	13,711	14,209	14,269	13,353	13,585	15,699
加 害	564	548	550	499	505	451	426	381	344	369
自 損	859	816	722	753	757	644	602	644	647	714
急 病	52,665	53,621	54,920	55,647	57,364	61,046	61,589	53,159	55,812	68,937
転 院	3,711	3,827	3,711	3,898	3,943	4,007	4,125	3,902	4,180	4,314
その他	1,257	1,206	1,242	1,286	1,117	1,149	918	802	803	953
計	80,576	81,743	83,336	84,638	86,528	90,420	90,469	79,014	82,070	98,449

過去 10 箇年の事故種別救護人員

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
火 災	68	81	77	71	101	98	106	78	73	70
自 然	2	2	1	1	3	43	8	1	6	1
水 難	11	4	7	4	7	6	7	9	4	9
交 通	8,591	8,532	8,056	7,793	7,327	7,075	6,653	5,318	5,200	5,540
労 災	409	397	487	485	529	604	634	463	419	521
運 動	320	313	310	333	382	414	434	243	269	343
一 般	10,626	11,231	11,937	12,409	12,708	13,098	13,185	12,281	12,355	13,731
加 害	479	496	457	420	430	380	358	310	262	235
自 損	613	638	544	557	577	477	432	462	478	474
急 病	47,004	48,622	49,817	50,202	51,634	54,688	55,109	47,355	49,378	56,261
転 院	3,682	3,776	3,635	3,805	3,837	3,934	4,055	3,824	4,110	4,241
その他	137	113	65	20	35	49	35	22	31	38
計	71,942	74,205	75,393	76,100	77,570	80,866	81,016	70,366	72,585	81,464

救 助 統 計

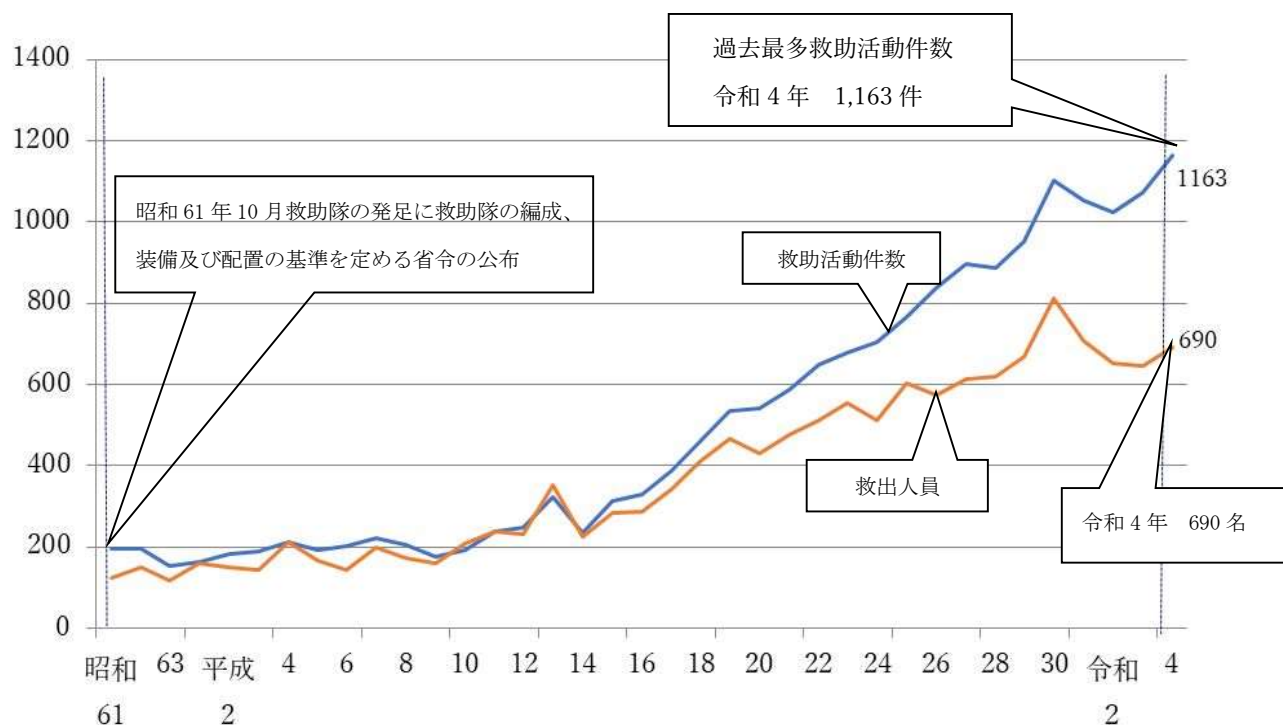
救助活動の状況

■ 過去 10 箇年の救助事故種別活動件数及び救出人員

種別	年 件数	平成 2 5 年	平成 2 6 年	平成 2 7 年	平成 2 8 年	平成 2 9 年	平成 3 0 年	令和 元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	計
火災	活動件数	26	21	10	19	16	18	14	16	13	5	158
	救出人員	16	16	13	18	15	13	14	14	11	5	135
交通	活動件数	69	73	59	52	54	60	52	54	47	49	569
	救出人員	66	69	65	56	56	70	47	48	41	49	567
水難	活動件数	25	20	19	12	24	21	14	24	16	21	196
	救出人員	17	11	8	7	17	20	9	12	10	12	123
機械	活動件数	10	10	10	7	11	21	15	9	8	5	106
	救出人員	11	9	16	7	16	43	24	11	10	5	152
建物	活動件数	422	495	568	568	620	703	713	691	757	845	6, 382
	救出人員	241	270	287	327	344	415	377	336	351	399	3, 347
ガス 酸欠	活動件数	10	10	4	10	6	7	8	9	10	15	89
	救出人員	3	5	2	3	5	3	8	5	6	4	44
自然 災害	活動件数	14	1	1	0	0	1	0	1	1	0	19
	救出人員	66	1	2	0	0	1	0	0	3	0	73
山岳	活動件数	66	62	83	96	100	107	97	96	83	91	881
	救出人員	69	58	82	87	96	106	98	116	84	98	894
その他	活動件数	124	145	144	122	122	164	141	123	139	132	1, 356
	救出人員	115	135	138	113	118	140	129	110	131	118	1, 247
合計	活動件数	766	837	898	886	953	1, 102	1, 054	1, 023	1, 074	1, 163	9, 756
	救出人員	604	574	613	618	667	811	706	652	647	690	6, 582

■ 救助活動件数の推移（昭和61年～）

年 次	活動件数	救出人員	年 次	活動件数	救出人員
昭和 61 年	195	149	平成 17 年	389	341
62 年	195	149	18 年	460	411
63 年	154	118	19 年	535	466
平成 元年	162	160	20 年	540	429
2 年	183	151	21 年	588	477
3 年	190	144	22 年	649	513
4 年	213	212	23 年	677	554
5 年	193	167	24 年	705	511
6 年	202	144	25 年	766	604
7 年	222	198	26 年	837	574
8 年	205	171	27 年	898	613
9 年	176	161	28 年	886	618
10 年	191	210	29 年	953	667
11 年	238	239	30 年	1,102	811
12 年	247	232	令和 元年	1,054	706
13 年	323	351	2 年	1,023	652
14 年	236	224	3 年	1,074	647
15 年	314	285	4 年	1,163	690
16 年	329	287			



■ 令和4年 月別事故発生状況

種別	月 件数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
火災	活動件数	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	2	5
	救出人員	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	1	5
交通	活動件数	6	5	5	3	4	3	3	1	3	5	5	6	49
	救出人員	6	5	5	3	4	3	3	1	3	5	4	7	49
水難	活動件数	2	0	0	5	0	5	2	1	1	4	0	1	21
	救出人員	0	0	0	4	0	3	1	0	1	3	0	0	12
機械	活動件数	0	0	0	0	1	1	0	0	2	0	1	0	5
	救出人員	0	0	0	0	1	1	0	0	2	0	1	0	5
建物	活動件数	82	68	70	53	53	49	76	93	78	69	64	90	845
	救出人員	37	28	21	21	25	25	34	49	36	39	34	50	399
ガス 酸欠	活動件数	4	0	2	0	2	2	0	2	0	0	1	2	15
	救出人員	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4
自然 災害	活動件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	救出人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山岳	活動件数	6	3	5	9	12	5	6	7	7	11	15	5	91
	救出人員	5	3	4	9	13	5	6	7	7	11	21	7	98
その他	活動件数	11	12	9	9	19	10	11	5	12	7	16	11	132
	救出人員	10	11	8	8	17	8	9	5	12	5	16	9	118
合計	活動件数	111	88	92	79	91	77	98	109	103	96	102	117	1,163
	救出人員	59	47	41	45	60	47	53	62	61	63	77	75	690

■ 令和4年 行政区別事故発生状況

種別	行政区 件数	北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	西京	伏見	市外	計
火災	活動件数	0	0	0	1	0	0	0	1	2	0	1	0	5
	救出人員	0	0	0	2	0	0	0	1	1	0	1	0	5
交通	活動件数	2	0	5	2	2	4	0	3	11	4	16	0	49
	救出人員	2	0	5	2	3	4	0	4	10	4	15	0	49
水難	活動件数	0	0	1	0	1	0	1	3	3	3	4	5	21
	救出人員	0	0	0	0	1	0	1	2	1	2	4	1	12
機械	活動件数	0	0	1	0	0	0	1	0	2	0	1	0	5
	救出人員	0	0	1	0	0	0	1	0	2	0	1	0	5
建物	活動件数	51	59	69	67	30	89	56	69	91	52	212	0	845
	救出人員	23	27	33	36	15	50	23	38	39	20	95	0	399
ガス 酸欠	活動件数	1	2	5	0	1	0	0	1	2	0	3	0	15
	救出人員	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	4
自然 災害	活動件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	救出人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山岳	活動件数	2	0	23	0	2	7	0	0	30	8	18	1	91
	救出人員	2	0	25	0	2	7	0	0	31	13	18	0	98
その他	活動件数	9	4	10	3	8	13	5	6	28	6	39	1	132
	救出人員	9	3	9	2	8	11	5	4	24	7	35	1	118
合計	活動件数	65	65	114	73	44	113	63	83	169	73	294	7	1,163
	救出人員	37	31	73	42	29	72	30	49	108	46	171	2	690

住 宅 火 災

住宅火災の発生状況

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	合 計	平 均
火 災 件 数	245	236	232	256	249	230	215	204	196	193	2,256	225.6
うち建物火災 a	186	166	170	193	176	173	162	154	147	147	1,674	167.4
うち住宅火災 b	122	111	101	122	104	104	107	101	104	90	1,066	106.6
建物火災に占める 住宅火災の割合 b/a	66%	67%	59%	63%	59%	60%	66%	66%	71%	61%	64%	64%

住宅火災における焼死者の状況

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	合 計	平 均
焼 死 者 数	18	17	6	15	15	12	41	9	6	4	142	14.2
うち放火自殺者等を除く	14	13	5	14	8	10	41	8	4	4	121	12.1
うち建物火災死者	14	13	4	13	8	10	41	8	4	4	119	11.9
うち住宅火災死者 a	13	13	4	13	8	9	6	8	4	4	82	8.2
うち高齢者等 b	11	11	3	12	6	7	5	7	4	4	70	7.0
高齢者等(※)割合 b/a	85%	85%	75%	92%	75%	78%	83%	88%	100%	100%	85%	85%

※ 65歳以上の高齢者及び身体不自由者

住宅火災の主な発生原因

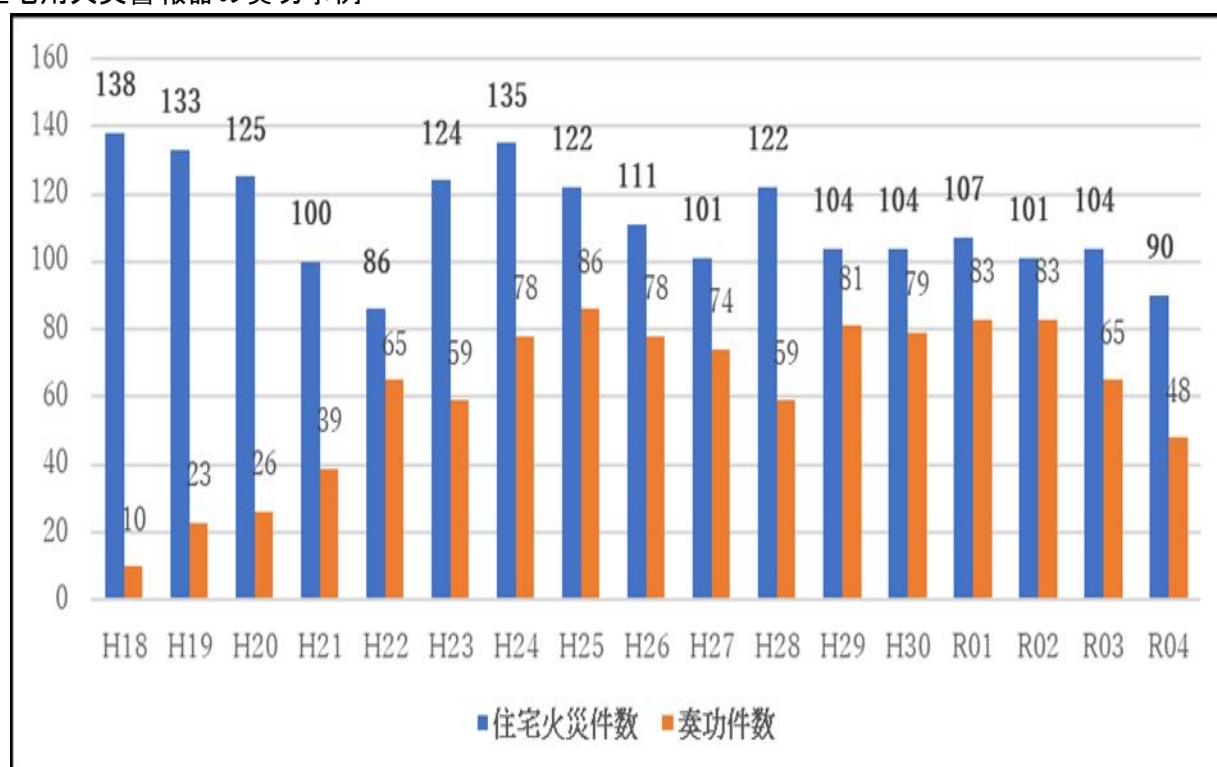
平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年	
放火（疑含）	22	放火（疑含）	25	たばこ	24	たばこ	33	放火（疑含）	16
たばこ	18	たばこ	21	放火（疑含）	10	放火（疑含）	15	たばこ	13
暖房器具	13	暖房器具	10	こんろ	10	こんろ	15	暖房器具	11
コード	10	天ぷらなべ	8	暖房器具	9	天ぷらなべ	8	こんろ	10
天ぷらなべ	9	こんろ	7	ローソク	9	暖房器具	7	コード	10
ローソク	6	コード	6	ガス・油類引火	7	コード	6	天ぷらなべ	9
こんろ	6	ローソク ガス・油類引火 ライター	5	天ぷらなべ コード	4	ローソク	5	ローソク	5

平成30年		令和元年		令和2年		令和3年		令和4年	
たばこ	17	たばこ	20	たばこ	17	たばこ	15	コード	16
暖房器具	13	こんろ	19	放火（疑含）	17	放火（疑含）	14	たばこ	15
放火（疑含）	10	暖房器具	13	こんろ	12	こんろ	13	電気機器	9
こんろ	10	放火（疑含）	7	暖房器具	11	暖房器具	11	こんろ	8
コード	9	天ぷらなべ	7	コード	7	コード	10	放火（疑含）	7
天ぷらなべ	5	コード	5	天ぷらなべ	6	天ぷらなべ	9	暖房器具	5
ローソク	5	ローソク 電気機器 プラグ	4	ローソク	5	電気機器	6	ライター 線香	4

■ 住宅用火災警報器設置率

	設置率	
	必要な箇所全てに設置	一部設置
令和 5 年度 (令和 5 年 6 月 1 日現在)	69.9 %	93.0 %
令和 4 年度 (令和 4 年 6 月 1 日現在)	84.4 %	90.6 %
令和 3 年度 (令和 3 年 6 月 1 日現在)	83.4 %	92.3 %
令和 2 年度 (令和 2 年 6 月 1 日現在)	83.1 %	92.1 %

■ 住宅用火災警報器の奏功事例



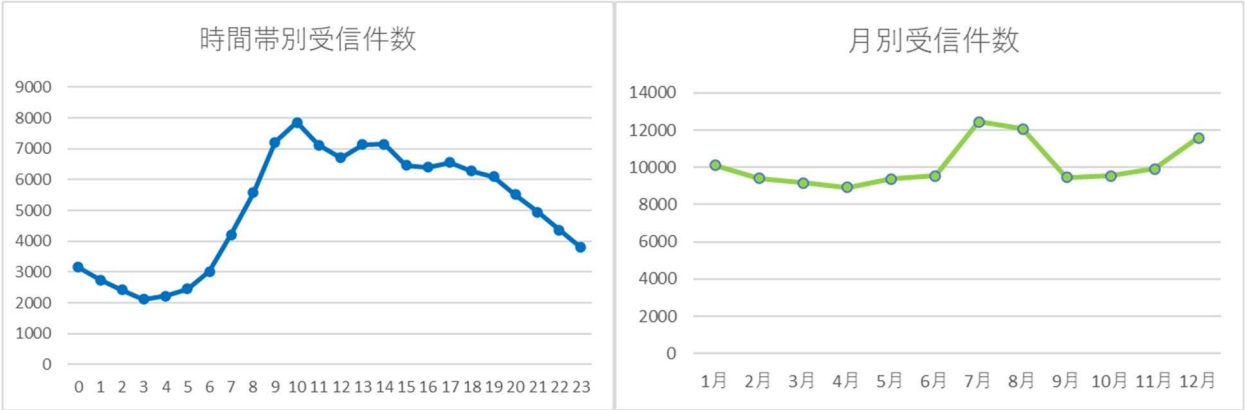
受信・指令統計

受信統計

(令和4年中)

種別 区分	災 害 通 報					災 害 以 外 の 通 報					総 受 信 件 数
	火 災	救 急	救 助	そ の 他	小 計	訓練通報	いたずら	間 違 い	問合せ等	小 計	
1 1 9	762	14,828	242	126	15,958	1,009	1,131	865	893	3,898	19,856
I P	801	27,312	150	80	28,343	1,006	43	485	855	2,389	30,732
1 1 0	53	391	88	14	546	0	0	0	1	1	547
携帯電話	1,711	54,345	1,290	224	57,570	227	1,359	3,522	4,024	9,132	66,702
緊 通	27	786	16	354	1,183	5	0	639	63	707	1,890
相談センター	1	203	0	40	244	2	0	16	79	97	341
そ の 他	78	1,177	47	25	1,327	1	1	15	120	137	1,464
令和4年	3,433	99,042	1,833	863	105,171	2,250	2,534	5,542	6,035	16,361	121,532
令和3年	3,352	82,313	1,628	758	88,051	1,957	2,318	6,035	5,817	16,127	104,178
前 年 比	81	16,729	205	105	17,120	293	216	-493	218	234	17,354
1 日 平 均	9	271	5	2	287	6	7	15	17	45	332

- 備考 1 「110」は、京都府警察本部経由で災害を受信したものです。
2 「緊通」は、緊急通報システム（あんしんネット119）を設置した世帯から災害等を受信したものです。
3 1日平均は、令和4年中のものを示します。



指令統計

(令和4年中)

指令 種別 月	災 害 指 令																指 令 総 数
	火 災 等											救 急 救 助					
	基 準	中 高 層	特 対	林 野	危 険 物	地 下 街	特 災	応 援	高 速	特 命 (火災)	特 命 (他)	救 急	救 助	高 速	応 援	集 団	
1 月	33	32	0	2	0	0	8	0	0	139	111	8,035	201	2	11	0	8,574
2 月	51	7	0	0	0	0	0	1	0	113	80	7,469	164	0	5	0	7,890
3 月	51	25	2	8	0	0	6	1	0	125	93	7,074	180	3	3	0	7,571
4 月	41	21	3	7	0	0	2	4	0	109	76	7,078	150	9	1	0	7,501
5 月	21	15	0	0	0	0	5	0	0	125	102	7,162	175	5	3	2	7,615
6 月	30	10	0	0	0	0	3	0	0	133	111	7,360	173	3	2	0	7,825
7 月	38	15	0	0	0	0	4	0	0	174	81	9,602	177	3	2	0	10,096
8 月	20	14	0	1	0	0	7	0	2	220	107	9,683	180	3	5	0	10,242
9 月	22	8	0	0	0	0	15	0	0	153	84	7,096	160	9	3	0	7,550
10 月	19	24	0	0	0	0	3	0	0	147	98	7,544	163	3	6	0	8,007
11 月	51	7	0	0	0	0	3	0	0	147	80	7,431	181	19	0	0	7,919
12 月	50	22	0	0	0	0	4	1	1	203	108	9,016	198	16	10	0	9,629
合 計	427	200	5	18	0	0	60	7	3	1,788	1,131	94,550	2,102	75	51	2	100,419

※ 高速とは、名神高速道路、京滋バイパス、第二京阪道路、京都縦貫自動車道及び京都市道高速道路1号線をいう。

過去 10 箇年の受信統計

年	受信 種別	災 害 通 報					災 害 以 外 の 通 報					総 受 信 件 数
		火 災	救 急	救 助	そ の 他	小 計	訓練通報	いたずら	間 違 い	問合せ等	小 計	
令和 4 年		3,433	99,042	1,833	863	105,171	2,250	2,534	5,542	6,035	16,361	121,532
令和 3 年		3,352	82,313	1,628	758	88,051	1,957	2,318	6,035	5,817	16,127	104,178
令和 2 年		3,103	79,211	1,523	675	84,512	2,126	2,279	5,509	5,492	15,406	99,918
令和 元 年		2,954	91,128	1,570	803	96,455	3,982	1,998	5,704	6,532	18,216	114,671
平成 30 年		2,920	90,891	1,687	1,032	96,530	3,983	2,663	4,966	7,201	18,813	115,343
平成 29 年		2,911	86,913	1,525	868	92,217	3,941	2,568	4,961	5,881	17,351	109,568
平成 28 年		2,531	85,260	1,442	928	90,161	3,991	1,792	5,048	5,858	16,689	106,850
平成 27 年		2,587	83,765	1,472	853	88,677	3,899	1,575	5,625	6,273	17,372	106,049
平成 26 年		2,633	83,055	1,355	984	88,027	3,760	2,825	6,467	6,678	19,730	107,757
平成 25 年		2,736	81,782	1,199	1,278	86,995	3,660	3,348	7,362	7,190	21,560	108,555

※ 総受信件数には、平成 25 年まで実施していた回線試験数を含めず。

過去 10 箇年の指令統計

年	指令 種別	災 害 指 令															指 令 総 数	
		火 災 等										救 急 救 助						
		基 準	中 高 層	特 対	林 野	危 険 物	地 下 街	特 災	応 援	高 速	特 命 （火災）	特 命 （他）	救 急	救 助	高 速	応 援		集 団
令和 4 年		427	200	5	18	0	0	60	7	3	1,788	1,131	94,550	2,102	75	51	2	100,419
令和 3 年		447	204	7	35	5	0	52	1	19	1,712	1,277	79,244	1,913	71	25	10	85,022
令和 2 年		443	249	0	48	0	0	38	11	11	1,574	1,054	76,983	1,811	46	27	0	82,295
令和 元年		476	207	0	45	5	0	14	6	19	1,495	1,222	88,334	1,807	87	29	1	93,747
平成 30 年		561	228	0	26	2	0	15	7	24	1,410	1,451	88,038	1,958	78	31	25	93,854
平成 29 年		536	200	0	46	0	0	7	4	36	1,266	1,343	84,427	1,709	67	33	1	89,675
平成 28 年		572	236	0	27	0	2	8	6	12	995	1,393	81,974	1,707	83	34	5	87,054
平成 27 年		489	202	0	17	2	0	7	6	19	995	1,516	81,162	1,705	75	13	0	86,208
平成 26 年		437	201	1	39	0	0	0	5	21	939	1,880	80,329	1,633	61	33	4	85,583
平成 25 年		533	195	0	127	0	0	0	2	10	902	1,859	79,232	1,458	54	22	6	84,400

※ 高速とは、名神高速道路、京滋バイパス、第二京阪道路、京都縦貫自動車道及び京都市道高速道路 1 号線をいう。

航空隊の出動状況

■ 過去 10 箇年の消防航空隊の出動状況

	年 \ 事故種別	火災	救助	救急	その他(※)	計
出動件数	令和 4 年	16	31	52	5	104
	令和 3 年	22	29	54	11	116
	令和 2 年	23	28	58	8	117
	令和元年	18	33	66	7	124
	平成 30 年	18	25	58	21	122
	平成 29 年	24	31	92	14	161
	平成 28 年	21	32	90	16	159
	平成 27 年	12	22	69	8	111
	平成 26 年	19	40	97	11	167
	平成 25 年	29	40	68	13	150

※ 林野等で発生した火災及び紛らわしい煙の調査や、高速道路上で発生した事故等に対する情報収集活動、他府県における災害発生に伴う応援出動のうち、情報収集活動を実施したものなど。

文化財関係

京都市内の主な文化財火災（年表）

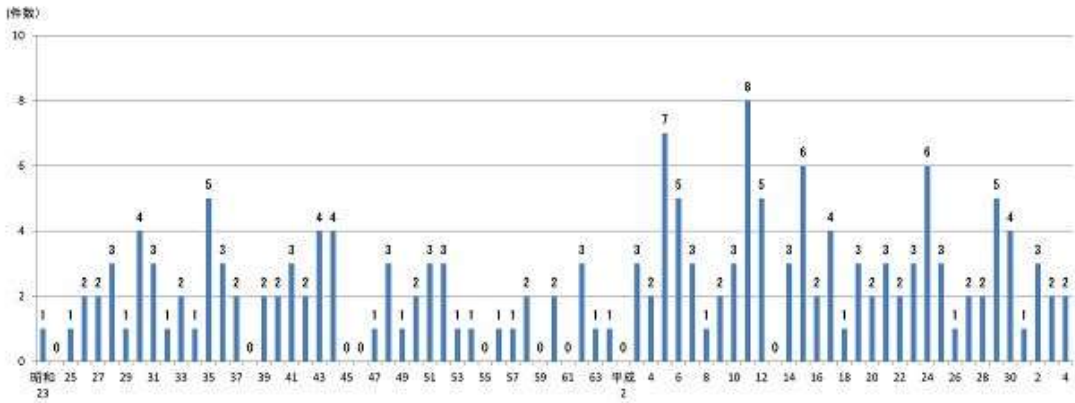
発 生 年 月	概 要 等		
昭和5年12月	南 区	教王護国寺（東寺）	伽藍堂焼失
昭和7年4月	伏見区	醍醐寺	五大堂（国宝）焼失
昭和11年5月	東山区	蓮華王院	三十三軒堂（国宝）床下焼損
昭和14年8月	伏見区	醍醐寺	経蔵（国宝）焼失
昭和22年5月	東山区	智積院	寝殿焼失
昭和25年5月	文化財保護法制定		
昭和25年7月	北区	鹿苑寺（金閣寺）	金閣（国宝），木造坐像（国宝）焼失
昭和37年7月	中京区	壬生寺	本堂，地藏菩薩坐像（重文），木造四天王立像（重文）焼失
昭和37年9月	右京区	妙心寺	鐘楼（重文）焼失
昭和41年5月	右京区	霊雲院（妙心寺内）	書院（重文）壁紙焼失
昭和41年7月	北区	大徳寺	方丈の障壁画（重文）焼失
昭和50年8月	伏見区	與杼神社	本殿（重文）焼失
昭和51年1月	左京区	平安神宮	拝殿及び本殿焼失
平成5年4月	右京区	仁和寺	金堂，御影堂（重文）等の一部焼失
平成5年4月	左京区	三千院	往生極楽院（重文）の一部焼失
平成5年4月	東山区	青蓮院	茶室好文亭焼失
平成12年5月	左京区	寂光院	本殿，地藏菩薩立像（重文）焼失

特定文化財対象物の火災発生状況（S23～）

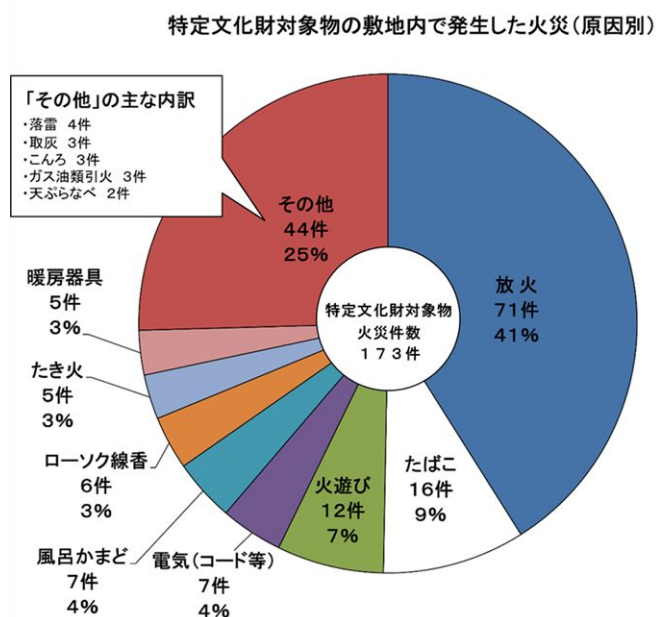
※「特定文化財対象物」とは、国・府・市の指定・登録文化財等、貴重な建造物等を消防局長が指定したものです。現在 1,075 件の社寺等を指定して、指導の強化を図っています。

■ 年別の火災発生状況

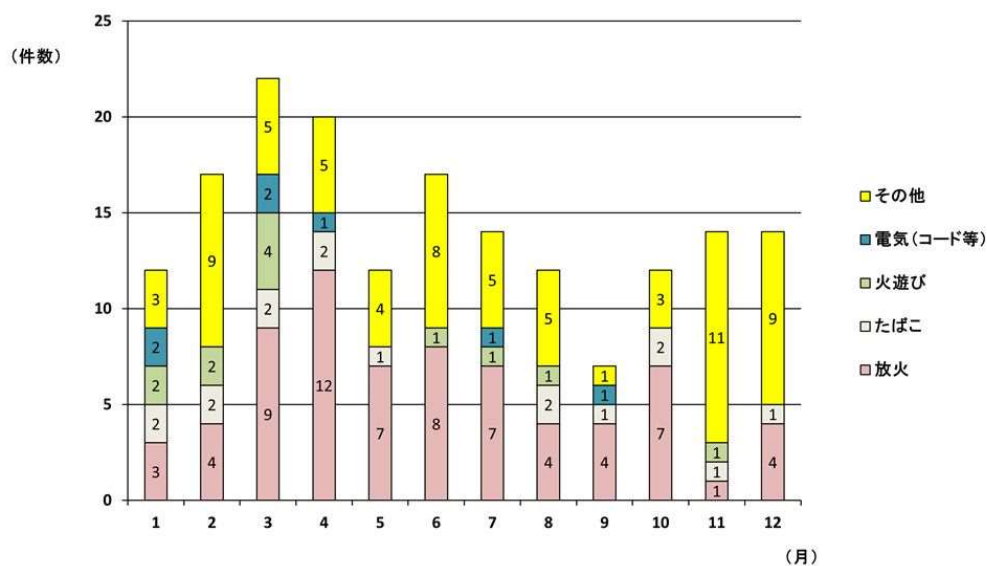
京都市消防局が発足した昭和23年から令和5年3月末までに173件の火災が発生。



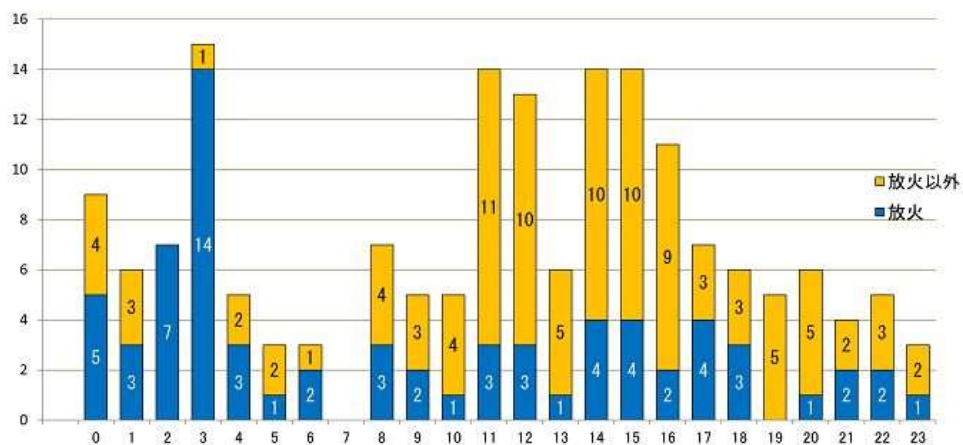
原因別の火災発生状況



月別の火災発生状況



時間別の火災発生状況



特定文化財の指定状況（1,075 対象物）

（令和 5 年 4 月 1 日現在）

	合計	1号 世界 文化 遺産	2号対象物 国、府、市の指定建造物				3号対象物 指定美術工芸品（国、府、市の指定美術 工芸品）が所在する防火対象物					4号対象物 国、府、市の登録文化財が 所在の防火対象物					その他
			小計	国	府	市	小計	国※1	府	市	修理※2	小計	国	府	市		
北区	95	2	23	14	3	6	24	16	1	6	1	46	12	0	3	31	
上京区	143	0	26	12	5	9	42	34	4	2	2	75	21	0	2	52	
左京区	174	2	33	22	2	9	48	38	2	8	0	91	25	3	5	58	
中京区	102	1	17	4	0	13	30	22	1	6	1	54	26	0	6	22	
東山区	150	1	31	16	6	9	42	34	3	4	1	76	12	0	0	64	
山科区	37	0	7	2	1	4	4	2	1	1	0	26	5	0	2	19	
下京区	87	1	13	8	0	5	32	22	2	5	3	41	12	0	5	24	
南区	20	1	3	1	0	2	5	2	0	3	0	11	2	0	0	9	
右京区	157	4	34	12	13	9	42	19	3	20	0	77	8	2	3	64	
西京区	40	1	8	2	2	4	8	6	0	2	0	23	1	0	1	21	
伏見区	70	1	9	6	0	3	13	7	2	4	0	47	8	0	4	35	
合計	1,075	14	204	99	32	73	290	202	19	61	8	567	132	5	31	399	

※ 1 3 号の国には、重要有形民俗文化財（祇園祭山鉦）の関係対象物数を含む。

2 3 号の修理は、美術工芸品の修理を行う対象物数。

文化財市民レスキュー体制一覧（238 対象物）

行政区 (体制数)	対象物名				
北 (12)	氷室神社	平野神社	光悦寺	源光庵	賀茂別雷神社
	大徳寺	清水寺	円成寺	常照寺	久我神社
	正伝寺	遣迎院			
上京 (13)	頼山陽書斎	雨宝院	宝慈院	本満寺	浄土院
	北野天満宮	廬山寺	妙覚寺	妙顕寺	石像寺
	宝鏡寺	引接寺	大報恩寺		
左京 (30)	来迎院	曼殊院	心光院	草生町公民館	霊鑑寺
	峰定寺	寂光院	聖護院	涌泉寺	勝林院
	満願寺	岩倉具視幽棲旧宅	積善院	檀王法林寺	貴船神社
	大原観音堂	由岐神社	野村町公民館	三宅八幡神社	賀茂御祖神社
	岡崎神社	鞍馬寺	浄楽堂	帰源寺（慈眼堂）	栖賢寺
	志古淵神社	崇道神社	瀧澤家住宅	吉田神社	駒井家住宅
中京 (18)	旧神先家	下御霊神社	棚神社	矢田寺	川崎家住宅
	八木（南）家	神泉苑	本能寺	行願寺	蓮光院
	八木家	京都ハリストス正教会		堀野記念館	京都聖三一教会
	壬生寺	小川家住宅	天性寺	日本キリスト教団京都御幸町教会	
東山 (48)	清水寺	龍眠庵	霊雲院	法観寺（八坂の塔）	妙法院門跡
	宝徳寺	勝林寺	桂昌院	清閑寺	新日吉神社
	東福寺	善慧院	願成寺	新熊野神社	蓮華王院
	霊源院	大機院	天得院	尊勝院	方広寺
	同聚院	一華院	萬寿寺	粟田神社	安井金比羅宮
	正覚庵	芬陀院	浄心寺	良恩寺	高台寺
	永明院	東光寺	常光院	大蔵寺	春光院
	光明院	南明院	清住院	法性寺	圓徳院
	栗棘庵	荘厳院	建仁寺	瀧尾神社	
	盛光院	即宗院	金剛寺	正法寺	
山科 (30)	福應寺	三之宮	大圓寺	厨子奥公会堂	日向大神宮
	勸修寺	當麻寺	諸羽神社	折上神社	阿弥陀寺
	八幡宮	西宗寺	徳林庵	雙林院	本願寺山科別院
	南殿光照寺	長福寺	大石神社	毘沙門堂	岩屋神社
	随心院	歓喜光寺	岩屋寺	妙応寺	安祥寺
	大乘院	阿彌陀寺	山科神社	本園寺	稱名寺
下京 (13)	角屋	保昌山	平等寺	大行寺	長性院
	輪違屋	透玄寺	常楽寺	光園院	金光寺
	長講堂	燕庵	仏光寺		
南（4）	大福寺	倉掛神社	福田寺	光福寺	
右京 (32)	高山寺	車折神社	般若寺	法金剛院	福德寺
	神護寺	今宮神社	平岡八幡宮	常寂光寺	慈眼寺
	木鳥坐天照御魂神社	檀林寺	二尊院	落柿舎	宝泉寺
	天龍寺	祇王寺	厭離庵	化野念仏寺	中道寺
	金剛院	滝口寺	慈眼堂	愛宕念仏寺	常照皇寺
	臨川寺	梅宮大社	西明寺	八幡宮社	清凉寺
	福王子神社	春日神社			
西京 (21)	浄住寺	玉村家住宅	本願寺西山別院	樫本神社	勝持寺
	大蔵神社	地蔵院	喜春庵	谷ヶ堂最福寺延朗堂	華厳寺
	善峯寺	月読神社	五社神社	千光寺	長福寺
	廣見寺	法輪寺	大原野神社	宝菩提院願徳寺	正法寺
	松尾大社				
伏見 (17)	西養寺	藤森神社	常泰寺	龕前堂	御香宮神社
	與杼神社	観音寺	上三栖薬師堂	飛鳥田神社	伏見稲荷大社
	赤間薬師堂	恵福寺	萱尾神社	善願寺	天穂日命神社
	西方寺	法界寺			

鑑 識 の 実 施 状 況

鑑識実施件数

■ 過去 5 箇年の鑑識及び技術支援の件数

	鑑 識			技術支援 ※2	合 計
	電気関係	油類関係	その他※1		
令和 4 年度	15	4	5	42	66
令和 3 年度	11	7	4	49	71
令和 2 年度	11	9	3	51	74
令和元年度	23	13	5	51	92
平成 30 年度	25	8	8	64	105

備考：※1 「その他」は、電気関係及び油類関係以外の鑑識（例：収去した残さ物に付着した物質の分析、カセットガストーブ等の鑑識）
※2 「技術支援」は、署員が実施する火災原因調査に対し、予防課員が撮影補助、資料提供及び助言等を行ったもの。

防 火 対 象 物

業態別の防火対象物数

(令和5年4月1日現在)

令別表区分	業態	1 種	2 種	3 種	計
1 項イ	劇場, 映画館等	19	8		27
1 項ロ	集会場等	35	210		245
2 項イ	キャバレー, カフェー, ナイトクラブ等		32		32
2 項ロ	遊技場, ダンスホール	25	19		44
2 項ハ	性風俗店		8		8
2 項ニ	カラオケボックス, インターネットカフェ等	4	16		20
3 項イ	待合, 料理店等	1	54		55
3 項ロ	飲食店	17	3, 375		3, 392
4 項	物品販売店舗, 展示場	241	1, 464		1, 705
5 項イ	旅館, ホテル, 宿泊所	628	102	1, 881	2, 611
5 項ロ	寄宿舎, 下宿, 共同住宅	9	205	17, 327	17, 541
6 項イ	病院, 診療所, 助産所	138	390		528
6 項ロ	老人福祉施設, 児童福祉施設, 障害者施設等	372			372
6 項ハ	保育所, 老人福祉施設, 児童福祉施設, 障害者施設等	123	625		748
6 項ニ	幼稚園, 特別支援学校	6	95		101
7 項	小学校, 中学校, 高等学校, 大学, 各種学校等	46	445		491
8 項	図書館, 博物館等		44		44
9 項イ	蒸気浴場, 熱気浴場等				
9 項ロ	公衆浴場	1	92		93
10 項	駅舎, 停車場	5	69		74
11 項	神社, 寺院, 教会等	3	1, 239		1, 242
12 項イ	工場, 作業場	172	3, 322		3, 494
12 項ロ	スタジオ	1	2		3
13 項イ	自動車車庫, 駐車場	4	268		272
13 項ロ	航空機格納庫	2			2
14 項	倉庫	44	1, 616		1, 660
15 項	前各項に該当しない事業場	221	1, 511	2, 727	4, 459
16 項イ	特定複合用途	789	6, 905		7, 694
16 項ロ	特定外複合用途	68	5, 644		5, 712
16 の 2 項	地下街	2			2
17 項	文化財	217			217
18 項	アーケード		22		22
合 計		3, 193	27, 782	21, 935	52, 910

行政区別の防火対象物数

(令和5年4月1日現在)

査察区分	北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	西京	伏見	計
第1種対象物	182	145	265	415	200	200	401	379	341	176	489	3,193
第2種対象物	1,824	2,009	2,623	3,921	1,992	1,675	2,588	3,054	2,616	1,507	3,973	27,782
第3種対象物	1,797	1,785	2,865	2,160	1,051	1,617	1,996	1,723	2,197	1,557	3,187	21,935
合 計	3,803	3,939	5,753	6,496	3,243	3,492	4,985	5,156	5,154	3,240	7,649	52,910

消 防 用 設 備 等

消防用設備等に関する届出件数

	工事整備対象設備等 着工届出書	消防用設備等（特殊消防用設備等） 設置届出書
令和4年度	1,986	3,331
令和3年度	1,785	2,976
令和2年度	1,741	2,956
令和元年度	2,119	3,577
平成30年度	1,956	3,532
平成29年度	2,023	3,674
平成28年度	2,366	3,467
平成27年度	2,060	2,907
平成26年度	1,782	2,508
平成25年度	1,713	2,419

完成検査件数

	完成検査対象物数	検査数※
令和4年度	3,291	3,638
令和3年度	2,850	3,181
令和2年度	2,873	3,223
令和元年度	3,404	3,935
平成30年度	3,411	3,845
平成29年度	3,544	3,929
平成28年度	3,310	3,700
平成27年度	2,809	3,239
平成26年度	2,401	2,875
平成25年度	2,317	2,820

※延べ件数を計上している。

消 防 同 意

消防同意及び通知に係る取扱状況

	同 意※ ₁	通 知※ ₂
令和4年度	3, 072	2, 024
令和3年度	3, 399	2, 080
令和2年度	3, 618	2, 328
令和元年度	3, 642	2, 407
平成30年度	3, 647	2, 252
平成29年度	3, 527	2, 279
平成28年度	3, 633	2, 302
平成27年度	3, 775	2, 214
平成26年度	3, 810	2, 057
平成25年度	3, 989	2, 667
平成24年度	3, 651	2, 319
平成23年度	3, 469	2, 246

※1 同意 … 建築物の計画段階から消防機関が建築確認申請書等の審査を行い、防火安全対策の確保や火災発生時の被害軽減を図るもの。

※2 通知 … 防火地域及び準防火地域以外の地域において建築される住宅で消防同意が不要となるもの。

行政区別 消防同意及び通知件数

(令和4年度中)

	同 意	通 知
北	323	204
上 京	262	43
左 京	247	400
中 京	286	59
東 山	111	29
山 科	256	120
下 京	248	116
南	264	94
右 京	501	162
西 京	194	263
伏 見	380	534
合 計	3, 072	2, 024

危険物

危険物施設の状況

(令和5年4月1日)

区分 行政区別	製造所	貯蔵所								取扱所					合計	少量取扱所	総計
		屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	小計	給油	第一種販売	第二種販売	一般	小計			
北	2	2		1	17		9	2	31	17			3	20	53	137	190
上京		6		1	18		3		28	7	4		7	18	46	115	161
左京		28	1	3	35		1		68	24	2		20	46	114	217	331
中京		20		2	29		2		53	8	1	1	16	26	79	172	251
東山	4	11	4	4	22			3	44	2	1		11	14	62	94	156
山科	2	29		1	12		1	1	44	23	1		7	31	77	206	283
下京	1	7	1	8	13		6		35	14	1		6	21	57	189	246
南	6	140	6	5	81		64	5	301	56	5		50	111	418	556	974
右京	2	45	10	1	46		10	2	114	27	1	1	26	55	171	258	429
西京		7		2	9		9		27	20			3	23	50	178	228
伏見	9	88	35	3	86		80	11	303	65	1		48	114	426	487	913
合計	26	383	57	31	368		185	24	1,048	263	17	2	197	479	1,553	2,609	4,162

許可数量別施設数

(令和5年4月1日)

製造所等の別 区別	製造所	貯蔵所								取扱所					合計
		屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	小計	給油	第一種販売	第二種販売	一般	小計	
5倍以下	6	209	14	24	135		117	10	519	12	6		94	112	627
5倍を超え10倍以下	6	78	16	7	84		14	8	205	23	5		57	85	298
10倍を超え50倍以下	11	67	22		120		41	6	254	69	6	2	32	109	376
50倍を超え100倍以下	1	12	5		24		9		49	24			11	35	86
100倍を超え150倍以下		10			4		4		17	15			1	16	34
150倍を超え200倍以下		5			1				6	20				20	26
200倍を超え1000倍以下	2	1							1	99			2	101	104
1000倍を超え		1							1	1				1	2
合計	26	383	57	31	368		185	24	1,048	263	17	2	197	479	1,553

類別施設数

(令和5年4月1日)

製造所等の別 区別	製造所	貯蔵所								取扱所					合計
		屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	小計	給油	第一種販売	第二種販売	一般	小計	
単独	第1類	2							2				3	3	5
	第2類	3			1				4				1	1	5
	第3類														
	第4類	17	353	56	31	367		185	24	263	17	2	186	468	1,501
	第5類		1						1						1
	第6類			1					1						1
混在		9	24						24				7	7	40
合計		26	383	57	31	368		185	24	263	17	2	197	479	1,553

高 圧 ガ ス 施 設

高圧ガス保安法の関係施設件数

(令和5年4月1日現在)

区分	第一種 製造者	第二種 製造者	第一種 貯蔵所	第二種 貯蔵所	販売所	特定高圧ガス 消費施設	容器検査所	施設合計
北	0	15	0	4	26	0	0	45
上京	2	38	1	3	16	1	1	62
左京	8	72	1	16	41	1	0	139
中京	10	75	1	14	50	1	3	154
東山	9	20	1	4	6	1	0	41
山科	10	25	0	6	40	3	1	85
下京	8	122	0	8	51	0	0	189
南	17	85	3	25	90	2	6	228
右京	8	77	1	16	70	4	3	179
西京	1	30	2	9	23	5	0	70
伏見	15	88	0	21	90	5	4	223
合計	88	647	10	126	503	23	18	1,415

職 員 数

職員数の状況

	現在員※	初任教育生	再任用職員
令和 5 年度	1, 521	39	93
令和 4 年度	1, 550	29	105
令和 3 年度	1, 578	31	130
令和 2 年度	1, 589	33	175
令和 元年度	1, 598	49	152
平成 30 年度	1, 632	38	137
平成 29 年度	1, 645	35	117
平成 28 年度	1, 670	42	89
平成 27 年度	1, 688	40	75
平成 26 年度	1, 719	34	67

※現在員は初任教育生及び再任用職員を除く。

消 防 団 関 係

消防団員数の状況

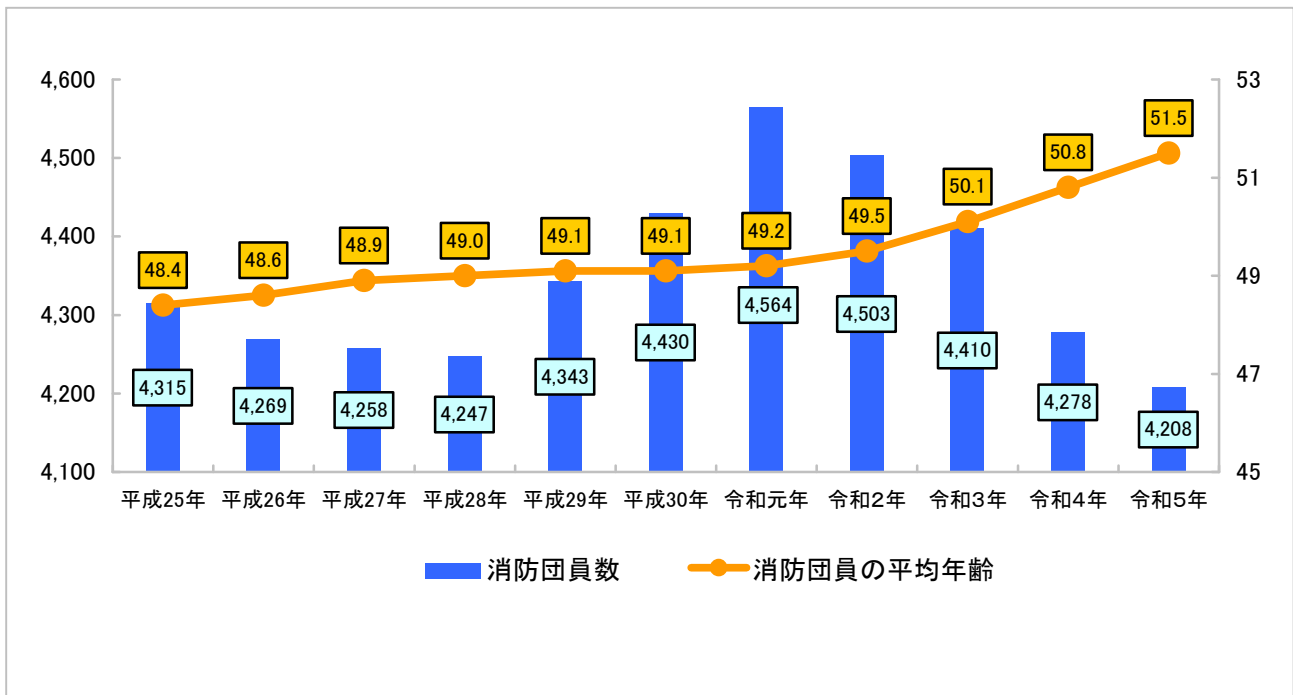
■ 消防団員の増加と高齢化

令和5年4月1日現在の消防団員数は、前年に比べ70名減少の4,208名で、昨年に引き続いて減少となりました。

消防団員の平均年齢は緩やかに上昇を続けており、令和5年4月1日現在で51.5歳と、10年前の48.4歳と比較して、3.1歳上昇しています。

【消防団員数と平均年齢】

(各年4月1日現在)

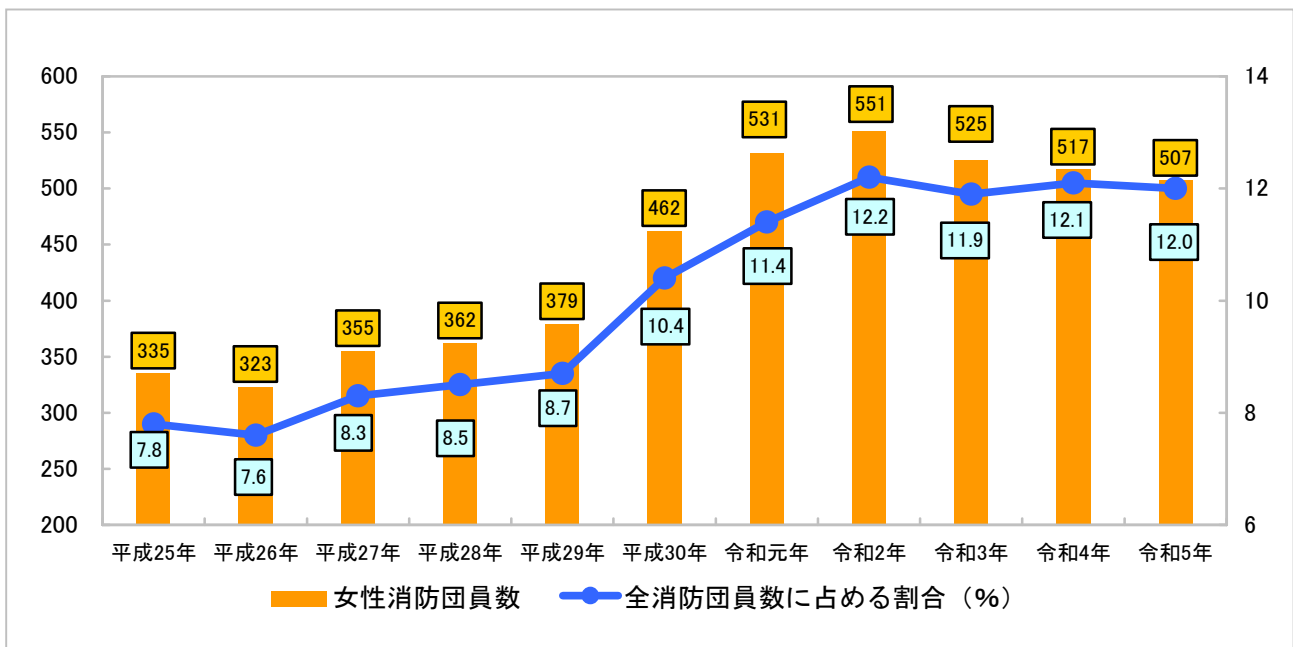


■ 女性消防団員の増加

女性消防団員数は、令和5年4月1日現在で507名と、前年に比べ10名減少となり、女性消防団員の全消防団員数に占める割合は、10年前は7.8%であったのが、12.0%を占めるまでになっています。

【女性消防団員数と割合】

(各年4月1日現在)

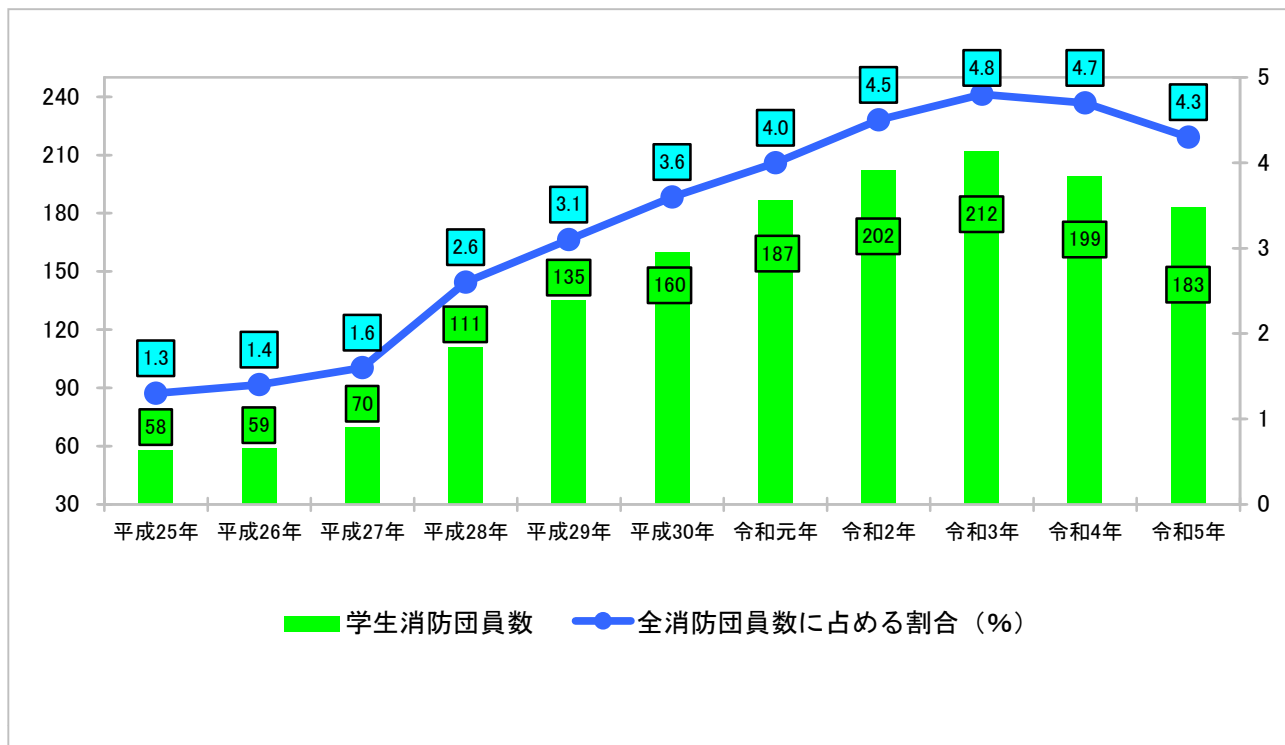


■ 学生消防団員の増加

学生消防団員数は、令和5年4月1日現在で183名と、前年に比べ16名減少となり、学生消防団員の全消防団員数に占める割合は、10年前は1.3%であったのが、4.3%を占めるまでになっています。

【学生消防団員数と割合】

(各年4月1日現在)



■ 京都市消防団総合査閲の開催状況

昭和 32 年～昭和 39 年	10 月	各地元で開催
昭和 40 年～昭和 50 年	9 月	
昭和 51 年，昭和 52 年	9 月	消防学校（伏見区）
昭和 53 年～昭和 59 年	8 月	
昭和 60 年，昭和 61 年	7 月	
昭和 62 年～平成 20 年	6 月	
平成 21 年～平成 26 年	6 月	消防活動総合センター（南区）
平成 27 年～平成 29 年	5 月	
平成 30 年～令和元年	6 月	
令和 2 年～令和 4 年	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	

■ 京都市消防団総合査閲の実施内容

昭和32年～昭和50年	点検礼式、消火栓操法、小型動力ポンプ操法、防水シート操法
昭和51年～昭和58年	点検礼式、消火栓操法、防水シート操法
昭和59年～平成8年	点検礼式、消火栓操法
平成9年～平成17年	点検礼式、小型動力ポンプ操法
平成18年～平成26年	点検礼式、小型動力ポンプ操法（分岐管使用に変更）
平成27年～令和元年	点検礼式、消防訓練（放水を伴う訓練に変更）

令和2年～令和4年	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
-----------	-----------------------

※ その他、業務実績及び各種簿冊の点検を昭和32年から継続して実施

■ 過去10年の消防団総合査閲受閲分団

受閲分団名	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
北消防団	待鳳分団	鷹峯分団	雲ヶ畑分団	上賀茂分団	鳳徳分団	柏野分団	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止			大宮分団
上京消防団	京極分団	小川分団	出水分団	桃菌分団	成逸分団	室町分団				春日分団
左京消防団	岩倉北分団	修学院第二分団	八瀬分団	上高野分団	川東分団	久多分団				松ヶ崎分団
中京消防団	銅駝分団	朱雀第六分団	明倫分団	竹間分団	朱雀第三分団	本能分団				柳池分団
東山消防団	貞教分団	今熊野分団	一橋分団	清水分団	有済分団	六原分団				修道分団
山科消防団	音羽川分団	西野分団	音羽分団	勸修分団	山階分団	鏡山分団				山階南分団
下京消防団	皆山分団	永松分団	郁文分団	格致分団	菊浜分団	醒泉分団				稚松分団
南消防団	九条分団	南大内分団	陶化分団	南梅逕分団	吉祥院分団	久世分団				塔南分団
右京消防団	御室分団	花園分団	葛野分団	弓削分団	安井分団	梅津分団				西院第一分団
西京消防団	福西分団	桂分団	嵐山東分団	桂東分団	桂坂分団	松陽分団				桂川分団
伏見消防団	横大路分団	深草分団	南浜分団	春日野分団	納所分団	藤ノ森分団				竹田分団

消防団充実強化のための取組状況

■ 消防団防災ハイスクールの実施状況

平成27年度	16校	3,399名	令和元年度	33校	9,708名
平成28年度	16校	2,632名	令和2年度	4校	1,617名
平成29年度	25校	8,814名	令和3年度	12校	2,486名
平成30年度	30校	6,581名	令和4年度	18校	5,537名

■ 京都市学生消防団活動認証制度の認証状況

平成27年度	10名	令和元年度	22名
平成28年度	15名	令和2年度	32名
平成29年度	17名	令和3年度	31名
平成30年度	24名	令和4年度	32名

■ 京都市消防団協力事業所表示制度の認定状況

令和5年4月1日現在	99事業所を認定
------------	----------

■ 消防団充実強化実行チームの活動状況

- ・平成26年度～平成28年度：広報チーム、交流チーム、教育チーム（3チーム）
- ・平成29年度～現在：SNS運営、フェスタ企画、入団促進、交流会企画（4チーム）

平成26年度 3チーム 計67名	第1回京都市消防団フェスタの開催（平成26年11月30日、梅小路公園）
	消防団フェイスブックページ「おこしやす消防団」の開設
	消防団紹介リーフレットの作成（17,650枚）
	団員教育用ホームページの開設及び掲載動画の作成
平成27年度 3チーム 計74名	第2回京都市消防団フェスタの開催（平成27年11月29日、梅小路公園）
	消防団フェイスブックページ「おこしやす消防団」の運営
	消防団活動紹介パンフレットの作成（25,000部）
平成28年度 3チーム 計85名	第3回京都市消防団フェスタの開催（平成28年11月27日、岡崎公園）
	消防団フェイスブックページ「おこしやす消防団」の運営
	消防団充実強化実行チームによる入団勧奨（合計12回）
	消防団事例発表会（集まれ、団員のWA!）の開催
平成29年度 4チーム 計71名	団員教育用ホームページの内容充実
	第4回京都市消防団フェスタの開催（平成29年11月26日、梅小路公園）
	消防団フェイスブック「おこしやす消防団」の運営
	消防団充実強化実行チームによる入団勧奨（合計18回）
平成30年度 4チーム 計63名	女性・学生消防団員意見交換会の開催（合計4回）
	第5回京都市消防団フェスタの開催（平成30年11月25日、梅小路公園）
	消防団フェイスブック「おこしやす消防団」の運営
	消防団充実強化実行チームによる入団勧奨（合計10回）
令和元年度 4チーム 計64名	女性・学生消防団員意見交換会の開催（合計4回）
	第6回京都市消防団フェスタの開催（令和2年11月17日、梅小路公園）
	消防団フェイスブック「おこしやす消防団」の運営
	消防団充実強化実行チームによる入団勧奨（合計15回）
令和2年度 4チーム 計58名	女性・学生消防団員意見交換会の開催（合計3回）
	消防団フェイスブック「おこしやす消防団」の運営
	消防団充実強化実行チームによる入団勧奨（合計3回）
令和3年度 4チーム 計54名	学生消防団員意見交換会の開催（合計1回）
	消防団フェイスブック「おこしやす消防団」の運営
	消防団充実強化実行チームによる入団勧奨（合計5回）
令和4年度 4チーム 計60名	消防団員意見交換会・学生消防団員意見交換会の開催（合計2回）
	消防団フェイスブック及びインスタグラム「おこしやす消防団」の運営
	消防団充実強化実行チームによる入団勧奨（合計9回）
消防団員意見交換会（学生、女性、全団員対象）の開催（合計4回）	

自主防災会・市民関係

自主防災組織の設置状況

(令和5年4月1日現在)

	北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	西京	伏見	合計
自主防災会数	19	17	27	23	11	13	23	15	27	17	35	227
自主防災部数	533	716	677	717	317	352	619	378	670	251	1,138	6,368

事業所と自主防災会との連携

(令和5年4月1日現在)

協力体制件数	151
参画事業所数	185
延べ参画自主防災会数	182

防火・防災指導の実施状況

(令和4年度)

指導項目 区分	講習会	映画会	防火防災 訓練	見学会 展示会	防火防災 のつどい	広報	その他
実施 回数	470	0	2,130	92	7	80	64
参加 人員	11,631	0	87,940	3,797	198	—	1,413

市民消防表彰の状況

(令和4年度)

表彰区分	自主防災会	自主防災部	防災推進功労者	防災功労者	事業所
表彰数計	34	34	36	22	51

応急手当の普及啓発

令和 4 年度の救命講習実施状況

講 習 区 分	時 間	内 容	修了者数
普通救命 講習	3 時間	・ 成人を救命対象とした応急手当	16,777 名
		・ 小児、乳児及び新生児を救命対象とした応急手当	5,726 名
上級救命 講習	8 時間	・ 成人に対する応急手当 ・ 小児、乳児及び新生児に対する応急手当 ・ その他の応急手当	617 名
応急手当 普及員	24 時間 (8 時間×3 日間)	普通救命講習の内容に加え、小児、乳児、新生児に 対する心肺蘇生法や骨折などの外傷の手当、搬送法 など、更に幅の広い応急手当を学ぶ講習	315 名
救命入門 コース	90 分 又は 45 分	胸骨圧迫と A E D の使用方法が中心の、小学 5・6 年生を対象とした講習	986 名

消 防 水 利 数

市内における消防水利数の状況

(令和5年4月1日)

消火栓	防火水槽	その他水利	計
25,957 基 (84.2%)	2,752 基 (8.9%)	2,111 基 (6.9%)	30,820 基

消防装備・安全教育関係

消防車両整備件数

(令和4年度)

種 別	件 数
継 続 検 査	6 0
定期点検整備	3 4 3
臨 時 整 備	1, 1 0 0

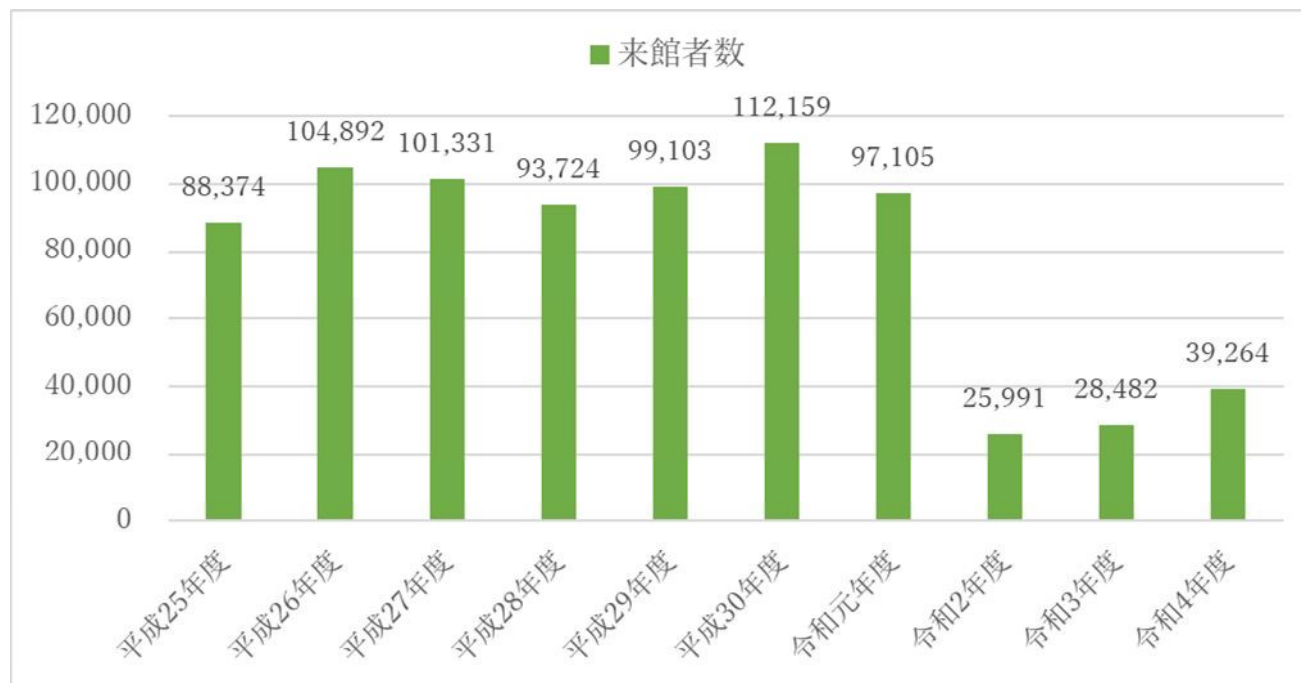
各消防署（消防分署）等における安全運転教育実施数

(令和4年度)

項 目	回 数
職 場 に お け る 安 全 運 転 教 育 （安全運転管理者・外部講師等）	2回以上
安全衛生委員会等における検討	2回以上
危 険 予 知 訓 練	6回以上
交 通 事 故 防 止 の 事 例 検 討	6回以上
安 全 運 転 技 能 向 上 訓 練	1回以上
学校教育における安全運転教育	5 回
消 防 機 械 操 作 指 導	3 回

市民防災センターの来館者数

過去 10 年間の市民防災センターの来館者数



防火管理講習関係

市民防災センターにおける防火管理講習等の実施状況

(令和4年度)

講習名	種類	受講人数
甲種防火管理講習	新規講習	2,095
	再講習	127
乙種防火管理講習		142
防災管理講習	新規講習	120
防火・防災管理講習	新規講習	1,242
自衛消防業務講習	新規講習	662
	再講習	493
防火対象物点検資格者講習	新規講習	51
	再講習	89
防災管理点検資格者講習	新規講習	18
	再講習	25
防火・防災管理業務受託法人等教育担当者講習		実施せず
京の宿泊所防火研修		45

広 報 ・ 広 聴 活 動

過去 10 箇年の主な広報活動の状況

年 度	広報発表等の情報提供	市民しんぶん掲載件数	業界紙（誌）掲載件数
令和 4 年度	141	84	18
令和 3 年度	145	122	9
令和 2 年度	100	114	14
令和元年度	150	158	9
平成 30 年度	165	152	16
平成 29 年度	210	178	13
平成 28 年度	174	176	21
平成 27 年度	175	192	16
平成 26 年度	189	158	10
平成 25 年度	187	160	15

過去 10 箇年の国内外の行政機関等の視察状況

年 度	国際交流		消防関係者		行政関係者等		計	
	回数	延べ人数	回数	延べ人数	回数	延べ人数	回数	延べ人数
令和 4 年度	3	46	17	89	3	88	23	223
令和 3 年度	0	0	7	22	1	2	8	24
令和 2 年度	0	0	4	24	3	6	7	30
令和元年度	5	66	11	62	2	26	18	154
平成 30 年度	7	59	12	128	5	85	24	272
平成 29 年度	7	80	15	155	4	92	19	327
平成 28 年度	3	34	14	52	3	87	20	173
平成 27 年度	4	69	8	87	3	54	15	210
平成 26 年度	2	31	13	36	4	66	19	133
平成 25 年度	2	29	26	180	3	44	31	253

過去 10 箇年の主な広聴活動の状況

■ 代表電話（令和３年度～）、相談電話（～令和２年度）

年 度	情報種別							計
	苦情	要望	意見	相談	問合せ	感謝	その他	
令和４年度	31	4	6	14	9	3	7	74
令和３年度	21	4	3	11	76	2	11	128
令和２年度	3	0	4	50	1,060	3	125	1,245
令和元年度	7	5	6	53	2,646	10	110	2,837
平成３０年度	7	5	2	121	2,301	1	138	2,575
平成２９年度	6	30	3	58	2,364	6	81	2,548
平成２８年度	8	4	1	22	2,722	2	5	2,764
平成２７年度	12	4	2	25	2,761	3	10	2,817
平成２６年度	7	1	3	19	2,808	1	8	2,847
平成２５年度	3	3	2	17	2,915	1	0	2,941

※令和２年度については、令和３年１月３１日に消防相談電話を廃止したため、令和３年２月１日以降の代表電話への相談についても計上しているもの。

■ 消防情報

年 度	情報種別							計
	苦情	要望	意見	相談	問合せ	感謝	その他	
令和４年度	78	674	14	162	80	109	38	1,155
令和３年度	54	688	11	112	64	133	50	1,112
令和２年度	53	720	10	147	86	134	54	1,204
令和元年度	52	679	11	142	46	112	66	1,108
平成３０年度	53	922	7	194	90	135	79	1,480
平成２９年度	65	943	10	234	91	183	94	1,620
平成２８年度	56	816	18	261	109	182	79	1,521
平成２７年度	57	1,022	22	293	111	185	122	1,812
平成２６年度	86	1,087	15	293	147	161	162	1,951
平成２５年度	79	1,009	17	230	116	212	140	1,803



KYOTO CITY FIRE DEPARTMENT

KYOTO IS A SAFE CITY MADE BY THE BONDS
BETWEEN INDIVIDUALS AND BETWEEN PEOPLE
IN THE COMMUNITY.

Homepage



X (旧 Twitter)



Instagram



Facebook

